

第一噴水がロータリー(環状交差点)化されました

平成27年1月21日から跨線橋開通に伴い、千里山駅周辺の交通方式が大きく変わりました。

20 浅野倉平さんのご寄稿「千里山の新しい道路標識と商業施設」をご覧ください。

以下ロータリー化について少しご説明します。これまでも第一噴水は基本的に時計回りの一方通行でしたが、第二噴水へ向かう場合駅からの車の右折、千三小方面からの直進が認められていて、正面衝突の危険がありました。変更に伴いこれらの右折と直進が禁止され、両方面からの車は、噴水をほぼ一周して、千里山キリスト教会方面へ向かわねばなりません。

小生は以前から周り6本の道に通ずる、第一噴水は完全ロータリー化すべきと思っております。

2013.6.14 道路交通法の改正で「環状交差点」が定義

され、2014.9.1には

運用基準も決まり、

全国的にロータリー化

が始まりました。第一

噴水はその中でも早い

導入例となります。

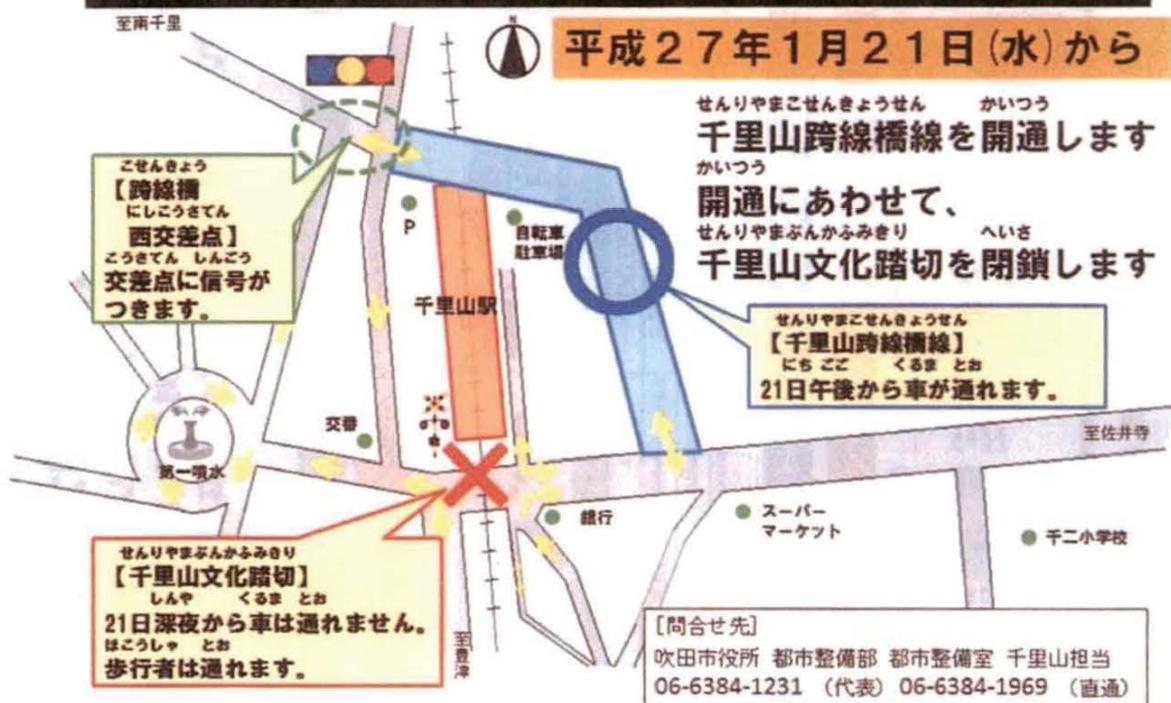
第一噴水千里山駅側に設置

された新しい交通標識。

(編集部 奥田)



千里山跨線橋開通と文化踏切閉鎖のお知らせ



吹田市広報よりの「お知らせ」吹田市HPより転載